

このたびは、本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。

## Web取扱説明書(機種番号:YF20)

QRコードより、この時計のWeb取扱説明書をご覧いただけます。

[citizen.jp/support/guide/html/yf20/yf20.html](http://citizen.jp/support/guide/html/yf20/yf20.html)

- 最新情報やお知らせなどはこちらをご覧ください。
- 外装機能(計算尺、タキメーターなど)の操作方法もご覧いただけます。外装機能の搭載は、モデルによって異なります。



## 安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、製品付属の「使用上の注意」に説明しています。

ご使用前に必ずお読みください。

## この時計の特長



### 専用アプリでスマートフォンと接続

時刻・カレンダー同期を行います。

専用アプリについては、お使いのスマートフォンのアプリサイトからダウンロードしてください。

### 活動量計と心拍センサーを搭載

時計で記録した活動量データと心拍数データを専用アプリ上に表示させます。

### 時計のボタンに機能を割り当て

専用アプリ上の操作で、3つの機能を時計のボタンに自由に割り当てることができます。

- [Riiiver]
- [ワークアウトモード]
- [ウェルネスダッシュボード]
- [ストップウォッチ]
- [通知]
- [ミュージックコントロール]
- [タイマー]
- [天気]
- [所要時間]
- [コネクトチャレンジ]

### 常にディスプレイに表示

ディスプレイに電子ペーパー式を採用することで、次の情報の中から最大4つを選んで、常に表示させておくことができます。

- [Riiiver]
- [第2タイムゾーン]
- [曜日-日付]
- [気温]
- [心拍数]
- [降水確率]
- [歩数]
- [カロリー]
- [活動時間]
- [電池]

ディスプレイのフェイス(ウオッチフェイス)は、自由にカスタマイズすることもできます。

## Riiiverとは

Riiiverとはスマートフォンの専用アプリを通じて、時計とインターネットをダイレクトにつなぐことができる独自のサービスです。

この時計では、ボタンへの機能の割り当てやディスプレイの表示内容で「Riiiver」を選び、Riiiver上に用意された機能(Riiiverではこれを「iidea」と呼びます。)を、時計に追加することができます。

- Riiiverは、ご利用できる地域が決まっています。Riiiverのサービス提供地域以外では、ご利用いただけません。

*Riiiver*

Imagine. Inspire. Innovate.

## もくじ

安全にお使いいただくために.....	1
この時計の特長.....	1
ご使用になる前に.....	2
保護シールについて.....	2
充電について.....	2
各部の名称.....	2
時計のディスプレイについて.....	2
ディスプレイの表示内容を更新する.....	2
ライトを点灯させる.....	2
スマートフォンを接続する前に.....	2
接続要件.....	2
スマートフォンをペアリングする.....	3
ペアリングする.....	3
同期について.....	4
時刻・カレンダー合わせについて.....	4
加速度センサーと心拍センサーについて.....	4
時計本体の設定について.....	4
アプリ画面について.....	5
[ホーム]画面.....	5
[チャレンジ]画面.....	5
[カスタマイズ]画面.....	6
[通知設定]画面.....	6
[プロフィール]画面.....	6
専用アプリの設定を変更する.....	6
接続中の時計の状態を確認する.....	7
各機能を設定し、時計のボタンに割り当てる.....	7
ボタンのセットを切り替える.....	8
ウオッチフェイスをカスタマイズする.....	9
アラームを設定する.....	11
通知を設定する.....	12
座りっぱなし予防通知を設定する.....	12
基準位置を確認・修正する.....	13
時計のメニューについて.....	13
タイマーを使う.....	14
Bluetooth®について.....	15
製品仕様.....	15

## ご使用になる前に

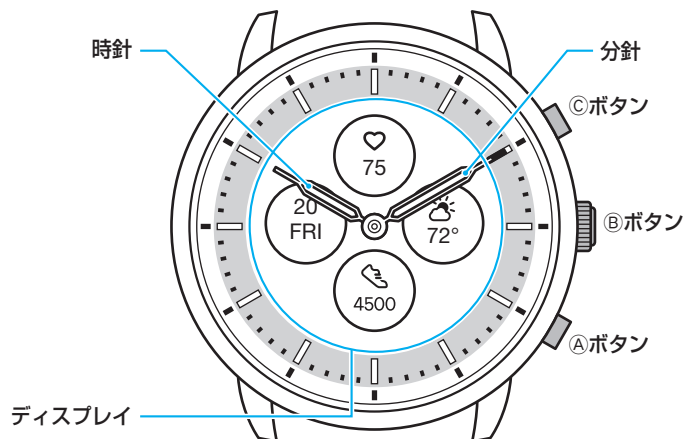
### 保護シールについて

時計のガラスや金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

### 充電について

この時計は、内蔵の2次電池を専用の充電器で充電して使用します。詳しくは、製品付属の「クイックスタートガイド」「充電用ケーブル」をご覧ください。

## 各部の名称

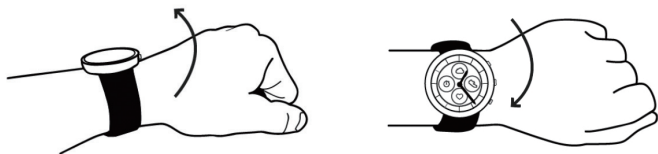


• お買い上げいただいた時計は、イラストと異なる場合があります。

## 時計のディスプレイについて

この時計のディスプレイは、電子ペーパー式を使用しているため、さまざまな情報をディスプレイに常に表示していても、充電量はほとんど減りません。その一方で、通常の液晶ディスプレイのように、表示内容が常に変化することはありません。現在までの歩数などをリアルタイムに確認するためには、その都度表示内容を更新する必要があります。

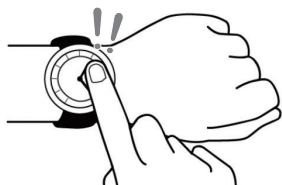
### ディスプレイの表示内容を更新する



手首を素早く回転させると、針が動き、表示内容が更新されます。

• 針が動かないときは、もう一度試してみてください。

### ライトを点灯させる



ディスプレイの中央を「ポンポン」と2回タップすると、ライトが点灯します。

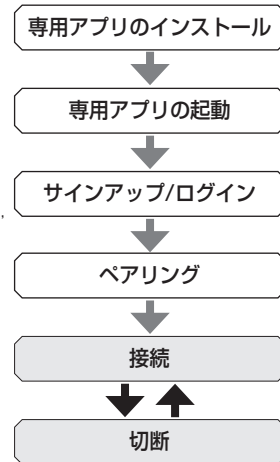
• ライトは、何もしていないと数秒後に消灯します。

## スマートフォンを接続する前に

この時計は、省電力通信技術 Bluetooth® Low Energyを使用し、スマートフォンと接続します。接続には、スマートフォンに専用アプリ「CITIZEN CONNECTED」をインストールし起動させ、ペアリングする必要があります。

接続までの流れは、次のようになります。

- Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。
- Androidは、Google LLC.の登録商標です。
- iOSは、Apple Inc.のOSの名称です。iOSは、Cisco Systems, Inc.またはその関連会社の米国およびその他の国における登録商標または商標であり、ライセンスに基づき使用されています。



### 接続要件

Android	Android OS 5.0 -
iPhone	iOS 10.0 -
Bluetooth®	Bluetooth smart対応/4.2 Low Energy

- お手持ちのスマートフォンが専用アプリに対応していないときは、アプリをインストールできません。
- お手持ちのスマートフォンが必要な環境を満たしていても、アプリが正しく動作する保証はありません。
- 時計の製造終了後、専用アプリのアップデートは中止される場合があります。

お客様の使用状況やバージョンアップによる仕様変更などによって、専用アプリの画面や表示が、本説明と異なる場合があります。

そのような場合、実際の画面の指示にしたがって操作を進めてください。

## スマートフォンをペアリングする

時計とスマートフォンを接続するときは、まずペアリングを行います。

- ペアリングを行うと、固有の情報(ペアリング情報)が時計とスマートフォンにそれぞれ保存されます。
- 専用アプリの起動時に、アカウントを作成します。アカウント作成には、メール受信が可能なメールアドレスが必要です。
- 作成したアカウントのメールアドレスとパスワードは忘れないようご注意ください。

### ペアリングする

- ペアリングには、時計とスマートフォンの両方の操作が必要です。
- あらかじめスマートフォンで、Bluetooth®機能と位置情報機能をオンにしておきます。

#### 1 アプリサイトから、専用アプリ「CITIZEN CONNECTED」をインストールする



#### 2 専用アプリを起動する

- アプリ画面は、ペアリングが完了するまで表示させたままにしておきます。

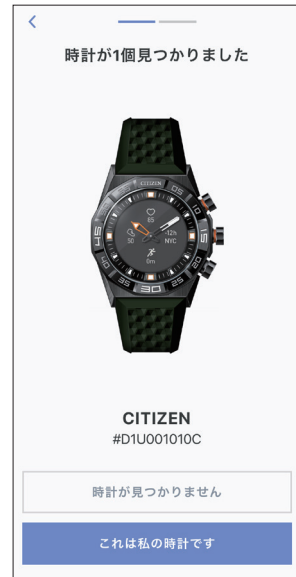
#### 3 アカウントを作成する

- アカウントを作成したときは、認証手続きに進みます。認証番号は、ここで入力したメールアドレスに届きます。
- アカウント作成後にログアウトしていた場合は、[ログイン]をタップします。
- 一度サインアップすると、アプリを終了してもサインアップ(ログイン)の状態は保たれます。

#### 4 [ペアリングを開始]画面が表示されたら、時計の右中央のⓇボタンを押して、アプリ画面の[続ける]をタップする



#### 5 [これは私の時計です]をタップする



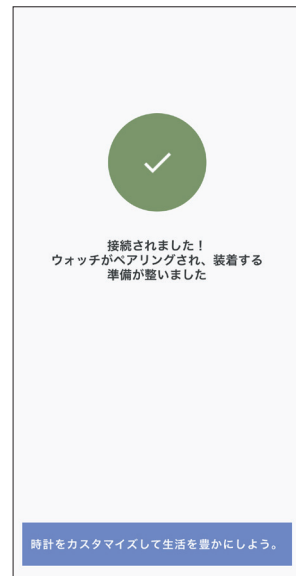
- 画面に表示される時計が、お使いの時計と異なる場合があります。
- 色合いだけでなく見た目もまったく異なる場合は、[時計が見つかりません]をタップします。
- 時計のアップデートが始まったときは、終わるまで待ちます。

#### 6 制限時間内に、時計の右中央のⓇボタンを押し続ける



ペアリングが始まります。

- ペアリングに成功すると完了画面が表示されます。



## ■ アプリ画面内でペアリングを始めるには

ペアリングを解除したときは、[プロフィール]画面の[時計のペアリング]または[+追加]をタップします。



## 同期について

ペアリング後の時計とスマートフォンは、専用アプリが起動したり表示されると、接続とデータの同期が自動で始まります。

- 同期が始まると、時計のすべての針が1回転します。
- 時計の時刻・カレンダーも、スマートフォンに同期します。
- データの同期には時間がかかる場合があります。
- データの同期は、設定の変更などのアプリ操作によっても行われます。
- スマートフォンと時計の距離が10 m以上離れていたたり、障害物などがあると、同期が始まりません。

また、[ホーム]画面で画面を下方向にスワイプしても同期が始まります。



## 時刻・カレンダー合わせについて

この時計は、スマートフォンと接続するごとに時刻情報を取得し、自動で時刻・カレンダーを合わせます。

- 時計本体で時刻・カレンダー合わせを行うことはできません。

## 加速度センサーと心拍センサーについて

この時計には、加速度センサーと心拍センサーの2つのセンサーが搭載されていて、時計を身につけている間、常に計測が行われています。

- 加速度センサーが歩数などの活動量を計測し、心拍センサーは心拍数を計測しません。
- 腕時計を着けている手で何かを握っていると、センサーが正しく計測できない場合があります。

計測されたデータは、時計上でリアルタイムに確認することができます。また、専用アプリの[ホーム]画面では、日/週/月単位の履歴がグラフとして表示されます。



また、種類を指定した運動の状況、運動時間、入力された身長と体重などから算出された消費カロリー、睡眠時間などの記録も専用アプリ画面で確認することができます。

- 時計内に記録された活動量データは、時計とスマートフォンのデータの同期によって、専用アプリ内に保存されていきます。
- 時計内には、活動量データはおよそ40日間分保存されます。
- 本機で収集したデータは、他のアプリに送信し閲覧することができます。
- 本機では、加速度センサーから得られる実際の時計の動きを独自に解釈し、歩数や睡眠などの活動として推定しています。よって、実際の活動量との間に若干の誤差が生じることもあります。
- 各データは、編集できません。また、他のデバイスで得られた活動量データなどをこの時計の専用アプリ上に表示させることもできません。

## 時計本体の設定について

時計だけで、時計本体の設定やさまざまな機能呼び出して使用することができます。

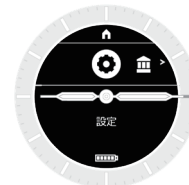
- 専用アプリを使用してスマートフォンと接続していないと使用できないものもあります。

ここでは、時計本体の設定について説明します。

- 機能についての説明は、「時計のメニューについて」(13 ページ)をご覧ください。

### 1 時計の右中央の@ボタンを押し続ける

時計の針が水平になり、ディスプレイにメニューが表示されます。



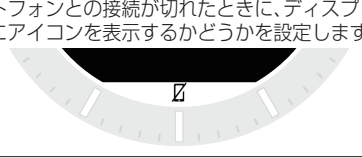
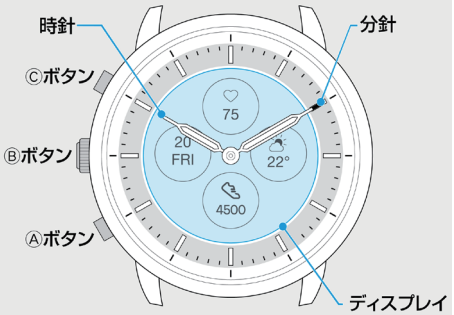
- メニューが表示されたとき、[設定]が選ばれています。このとき、時計の右下の@ボタンを押すと、次のメニュー項目に進みます。時計の右上の@ボタンを押すと、前の項目に戻ります。
- 何も操作しないままおよそ3分間経過すると、通常表示に戻ります。

### 2 [設定]が選ばれているときに、時計の右中央の@ボタンを押す

[設定]のサブメニューが表示されます。



### 3 時計の右下のⒶボタンまたは右上のⒸボタンをくり返し押し、サブメニューの項目を選ぶ

[通知OFF]	時計への通知を一時的に止めるかどうかを設定します。 [常にオン][常にオフ][ミラーリング]の3つから選べます。 アラームには影響ありません。
[心拍数]	心拍センサーを使用するかどうかを設定します。
[フロントライト]	ライトを使用するかどうかを設定します。
[未読通知]	未読の通知を再通知するかどうかを設定します。 通常表示のとき、右下のⒶボタンを押し続けると、未読の通知が表示されます。 右中央のⓀボタンを押し続けると、通常表示に戻ります。
[接続切断アイコン]	スマートフォンとの接続が切れたときに、ディスプレイの下部にアイコンを表示するかどうかを設定します。 
[振動]	時計の振動の強さを設定します。 [中][強]の2つから選べます。 強さを切り替えるごとに、実際に振動します。
[ダイヤル情報]	ディスプレイ上に情報を表示させるかどうかを設定します。 通常表示のとき、右上のⒸボタンを押し続けると、オン/オフが切り替わります。 右中央のⓀボタンを押し続けると、通常表示に戻ります。
[時計モード]	時計を左右どちらの手首に付けるかを設定します。 [右利き][左利き]の2つから選べます。 設定を切り替えるごとに、ディスプレイの表示が180度回転します。 
[通知テキスト]	ディスプレイ上の通知の文字サイズを設定します。 [小さい][普通][大きめ][巨大]の4つから選べます。 設定を切り替えるごとに、ディスプレイ上のアイコンの文字サイズが変化します。

### 4 時計の右中央のⓀボタンを押す

選んだサブメニューの項目の設定値が変更されます。  
・ボタンを押すごとに、設定値が切り替わります。

### 5 手順3と4をくり返して、他の項目も設定する

### 6 設定が終わったら、時計の右上のⒸボタンを押す [ホーム画面へ]と表示されます。



### 7 時計の右中央のⓀボタンを押して、終了する 通常表示に戻ります。

- ・手順6で、時計の右上のⒸボタンを押す代わりに、時計の右中央のⓀボタンを押し続けると、[設定]の表示に戻ります。そこで、もう一度Ⓚボタンを押し続けると、通常表示に戻ります。

## アプリ画面について

専用アプリには、次の5つの画面があります。  
それぞれの画面は、画面下部の5つのアイコンをタップして切り替えます。



### [ホーム]画面

時計の活動量計のデータを表示する画面です。

[歩数][活動時間(分)][消費カロリー (CAL)][心拍数(安静時)][睡眠(時間 分)]の5つのサブメニューがあります。



- ・活動量は、設定した目標値を100%として表示されます。円グラフの場合は1周が100%です。棒グラフでは、画面内に100%の線が表示されます。
- ・目標値は、[プロフィール]画面の[目標設定]で変更することができます。

### [チャレンジ]画面

運動にタイムトライアルの目標など設定して楽しむ機能です。単独で使用することも、進捗状況をリアルタイムで友達と共有することもできます。「指定された時間内に最も多くの歩数を達成したのは誰か」「72時間以内に目標に到達したのは誰か」を競うことができます。



## [カスタマイズ]画面

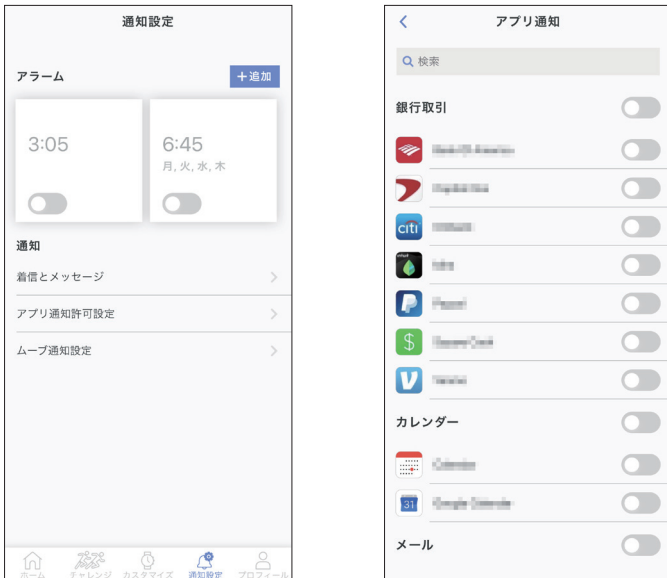
時計の各ボタンに機能を割り当てたり、ディスプレイ(ウォッチフェイス)の表示内容を変更することができます。



・時計本体の設定で、[時計モード]を[左利き]にしているときは、各ボタンが上下の順を保ったまま左側にあるものとお考えください。

## [通知設定]画面

アラーム時刻や通知の設定を行います。通知には、着信通知([着信とメッセージ])、アプリ通知([アプリ通知許可設定])、座りっぱなし予防通知([ムーブ通知設定])の3タイプがあります。



## [プロフィール]画面

アカウント設定、時計の追加、ヘルプの参照、各種設定を行います。

・時計の電池残量などを確認することができます。



・ペアリングの解除やログアウトなどもこの画面で行います。

## 専用アプリの設定を変更する

### 1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

・サインアップ前の場合は、サインアップします。


・時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

### 2 画面下部の[プロフィール]をタップする



### 3 [プロフィール]画面をスワイプして、画面下部の[設定]を表示させる



[目標設定]	[歩数][活動時間][消費カロリー][睡眠]の目標値を変更します。
[自動ワークアウト検出]	運動中に、[ランニング][サイクリング][歩く][ボート漕ぎマシン]を自動で識別して計測を開始するかどうかを設定します。
[パスワード変更]	作成したアカウントのパスワードを変更します。
[単位設定]	重さ、高さ、距離、温度などの表示単位を変更します。
[連携アプリ]	時計のデータを連携するスマートフォンのアプリを設定します。
[オプトイン]	専用アプリのアップデート情報や使いかたのヒントなどのメールを受信するかどうかを設定します。
[ヘルプ]	FAQや修理に関する情報を表示させます。
[利用規約]	利用規約やプライバシーポリシーを表示させます。
[ログアウト]	現在のアカウントからログアウトします。
プロフィール情報	画面上部右のアイコン(  )をタップして、表示させます。

## 接続中の時計の状態を確認する

### 1 専用アプリを起動する

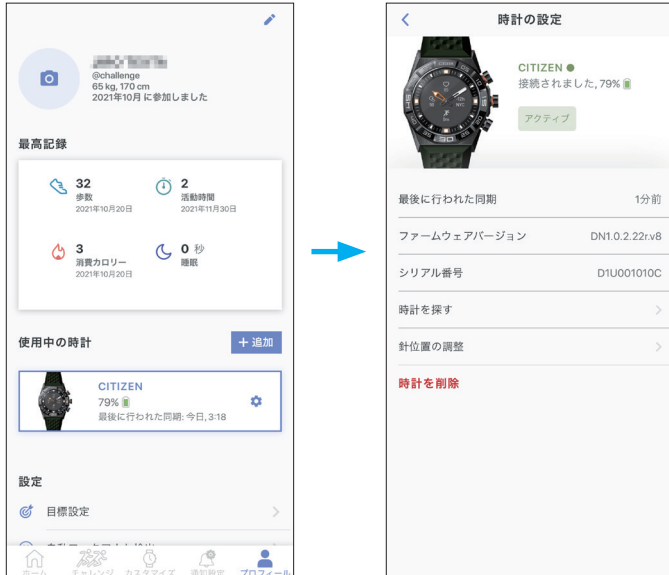
時計とスマートフォンが接続されます。

- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

### 2 画面下部の[プロフィール]をタップする



### 3 [プロフィール]画面で、[使用中の時計]の時計イメージの右のアイコン(⚙️)をタップする



[時計の設定]画面が開きます。

[最後に行われた同期]	時計とスマートフォンの最後の同期時刻が表示されます。
[ファームウェアバージョン]	現在の時計のファームウェアのバージョンが表示されます。
[シリアル番号]	時計のシリアルナンバーが表示されます。
[時計を探す]	時計を探します。地図上に、最後に時計と同期したときのおよその位置を表示させることもできます。
[針位置の調整]	時計と分針の基準位置を確認・修正します。
[時計を削除]	時計とスマートフォンのペアリングを解除します。 時計とスマートフォンが接続できる範囲内にいることが必要です。

- [時計を探す]で、時計を地図上に表示させるには、スマートフォンの位置情報へのアクセス許可が必要です。

## 各機能を設定し、時計のボタンに割り当てる

時計の3つのボタンに、自由に機能を割り当てることができます。専用アプリ上での設定が必要な機能もあります。

### 1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

### 2 画面下部の[カスタマイズ]をタップする



### 3 [カスタマイズ]画面で、機能を割り当てたいボタンをタップする



画面下部に機能リストが表示されます。

- 上の例は、右下のⓐボタンへの割り当てをタップした場合です。
- 他のセットのボタンに割り当てたいときは、ボタンをタップする前に、画面を横にスワイプしてから、ボタンを選びます。

### 4 画面下部で、割り当てたい機能をタップする

以下の機能から選ぶことができます。

[Riiiver]	Riiiver(リイバー)のiiidea(アイイデア)を機能として割り当てます。 機能設定: Riiiverのiiideaを画面下部に表示させるには、[iiideaリスト]で各iiideaをオンにする必要があります。 Riiiverをご利用いただけない地域では、iiideaを含め表示されません。また、機能を割り当てても、Riiiverのサービス提供地域外では表示されなくなります。
[ワークアウトモード]	運動の種類ごとに計測したり、その結果を表示させます。 運動の結果はアプリ画面にも表示されます。
[ウェルネスダッシュボード]	1日の[歩数][活動時間][消費カロリー][心拍数][睡眠]が表示されます。 心拍数の計測が行われます。
[ストップウォッチ]	ストップウォッチによる計測を行います。 時計と分針が重なり、秒針として動きます。
[通知]	通知が表示されます。 機能設定: [通知設定]画面の[通知]で通知の設定を行う必要があります。
[ミュージックコントロール]	音楽アプリ使用中に、再生/一時停止/前に戻る/次に進むをコントロールすることができます。 再生/一時停止: 右中央のⓐボタンを一度押す 音量を上げる: 右上のⓑボタンを一度押す 音量を下げる: 右下のⓒボタンを一度押す 前の曲に戻る: 右上のⓑボタンを押し続ける 次の曲に進む: 右下のⓒボタンを押し続ける
[タイマー]	タイマーによるカウントダウンを行います。 時計と分針が重なり、秒針として逆回転で動きます。 タイマーの時間は、1分ごとに60分間まで設定できます。 タイムアップすると、時計が振動します。 機能設定: タイマー時間は、時計上の操作で変更します。
[天気]	現在地を含めた最大3ヵ所の天気概況が表示されます。 機能設定: [位置情報の追加]で場所を指定します。
[所要時間]	現在地から目的地までの所要時間が表示されます。 機能設定: [保存済みの目的地]で目的地を指定します。
[コネクトチャレンジ]	参加中の[チャレンジ]の進行状況や過去の記録が表示されます。最近5つの[チャレンジ]の情報を見ることができます。 機能設定: [チャレンジ]画面での設定が必要です。

- 機能リストは、[検索][すべて][お気に入り][アクティビティ][その他][環境]で、機能を探したり、表示を絞り込むことができます。
- 機能リストの内容は、時計の状況によって異なります。

### 5 画面上部右のチェックボックスをタップして、終了する



機能がボタンに割り当てられます。

- 設定をやめるときは、左側の[X]をタップします。

## ■ 割り当てた機能を試すには

機能を割り当てた時計のボタンを押すと、各機能の画面が時計のディスプレイに表示されます。

- 機能によっては、専用アプリを通じてインターネットに接続されている必要があります。

## ■ 機能を使い終わったときは

- 右中央のⓂボタンを押し続けると、通常表示に戻ります。
- タイマーなどの計測は、通常表示に戻っても継続されます。

## ボタンのセットを切り替える

機能を時計のボタンに割り当てるときは、あらかじめ用途別などにセットを作り、シーンごとにセットを切り替えて使用すると便利です。

- 専用アプリには、[DAILY][FITNESS][TRAVEL]の3つのセットがあらかじめ用意されています。
- セットは、削除することも、新たに作ることもできます。

### 1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

### 2 画面下部の[カスタマイズ]をタップする



### 3 [カスタマイズ]画面で、画面を横にスワイプする

- 現在選択中のセットでは、[設定済み]と表示されます。



- 上の例は、[DAILY]から[FITNESS]にセットの表示を切り替えた場合です。

### 4 画面上部右の[設定]をタップして、終了する

## ■ セットを削除する

表示中のセットを削除するときは、画面上部左の[削除]をタップします。

## ■ 新しいセットを作成するには

ウォッチフェイスを作成すると新しいセットが作られます。

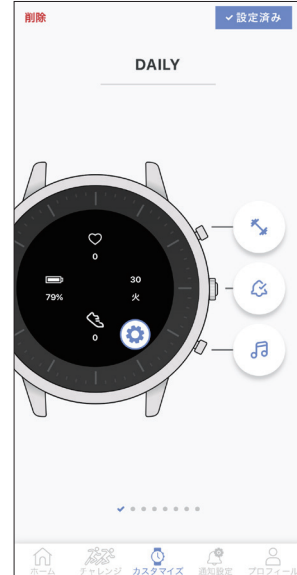
### 1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

### 2 画面下部の[カスタマイズ]をタップする



### 3 [カスタマイズ]画面で、時計のディスプレイ内のアイコン(⚙)をタップする



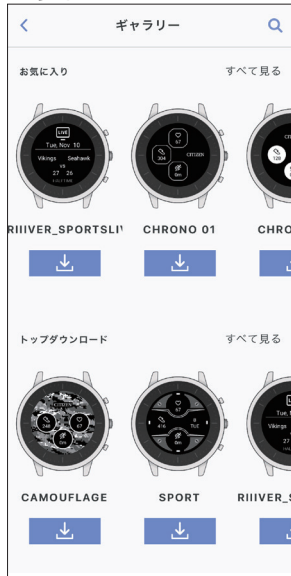
ウォッチフェイスの編集メニューが表示されます。

### 4 ⚙をタップする



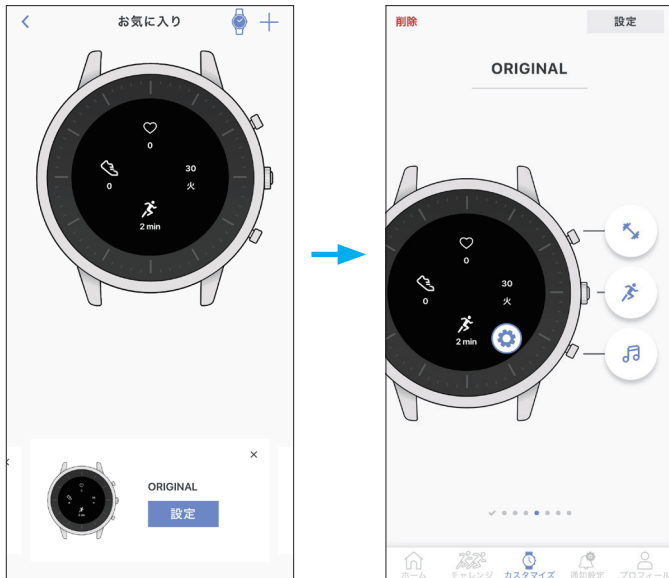
- すでにダウンロードしたウォッチフェイスがあるときは、⊕をタップしても構いません。

- 5 ディスプレイに表示させたいウォッチフェイスを選び、ダウンロードアイコンをタップする



ウォッチフェイスのダウンロードが始まります。

- 6 画面下部の[設定]をタップして、終了する



- ここでは、例として[ORIGINAL]をダウンロードしています。
- ダウンロードした新しいウォッチフェイスのボタンは、直前のセットと同じになります。必要に応じて、機能を割り当てて変更します。
- 画面上部の[ORIGINAL]をタップすると、セットの名称を変更できます。

## ウォッチフェイスをカスタマイズする

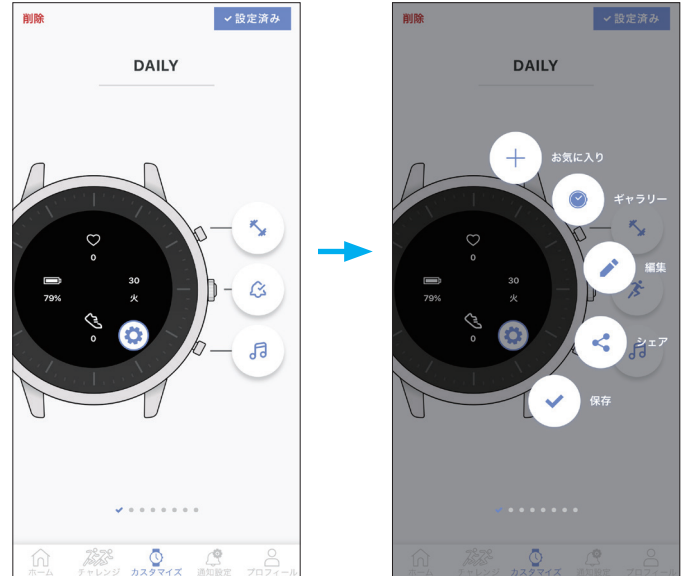
- 1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

- 2 画面下部の[カスタマイズ]をタップする



- 3 [カスタマイズ]画面で、時計のディスプレイ内のアイコン(⚙)をタップする



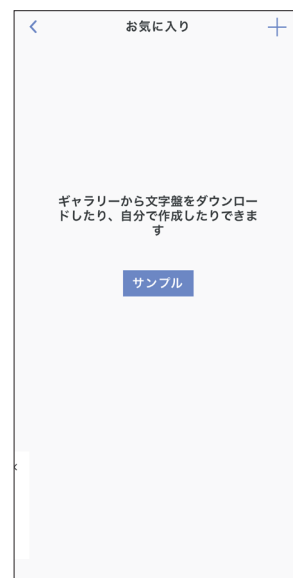
ウォッチフェイスの編集メニューが表示されます。

	新しくウォッチフェイスを作成します。 [ギャラリー]でダウンロードしたウォッチフェイスがあるときは、そこから選べます。
	ウォッチフェイスをダウンロードします。 ウォッチフェイスによって、表示できる情報数に違いがあります。 ダウンロード後は、編集画面に移動します。
	表示中のウォッチフェイスを編集します。 編集できないウォッチフェイスもあります。
	作成したウォッチフェイスを共有します。 共有できないウォッチフェイスもあります。
	作成したウォッチフェイスを保存します。

- ウォッチフェイスによっては、表示されない編集メニューもあります。

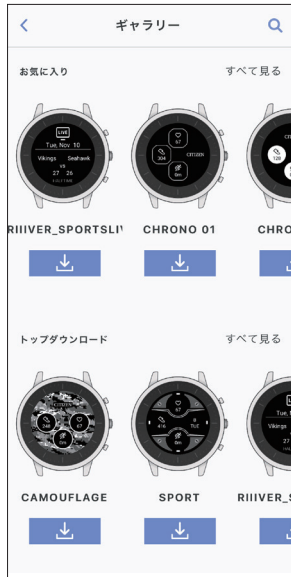
以後、例としてウォッチフェイスを新しく作成し、編集します。

- 4 をタップする



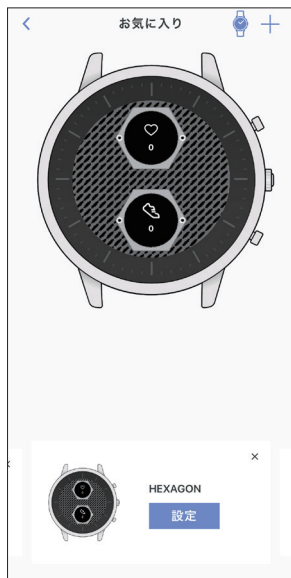
- 既存のウォッチフェイスが表示されたときは、画面を左にスワイプします。

## 5 画面下部の[ギャラリー]をタップする



- Riiiverをご利用いただけない地域では、Riiiverによる情報表示のためのウォッチフェイスは表示されません。また、ウォッチフェイスを選んでも、Riiiverのサービス提供地域外では表示されなくなります。

## 6 [HEXAGON]のダウンロードアイコンをタップする



## 7 画面下部の[設定]をタップする

新しいウォッチフェイスが作成されました。

引き続き編集します。

## 8 時計のディスプレイ内のアイコン(⚙)をタップする








## 9 ⚙をタップする



画面下部に編集メニューが表示されます。

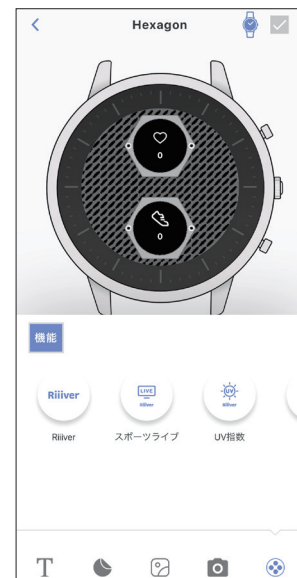


	任意のテキストをウォッチフェイスに追加します。追加したテキストはドラッグできます。
	用意されたステッカーをウォッチフェイスに追加します。追加したステッカーはドラッグできます。
	時計の文字板上の分の表示(切分)を変更します。
	スマートフォン内に保存した写真データなどをウォッチフェイスにします。既存のウォッチフェイスは上書きされます。
	表示情報を変更します。表示数は変更できません。

ここでは、表示情報を変更します。

## 10 画面下部のアイコン(⚙)をタップする

画面下部に表示情報リストが表示されます。



[Riiiver]	Riiiverのiiideaから表示情報を選びます。 Riiiverの表示情報を表示させるには、[iiideaリスト]で表示情報をオンにする必要があります。 Riiiverをご利用いただけない地域では、iiideaを含め表示されません。また、表示を選んでも、Riiiverのサービス提供地域外では表示されなくなります。
[気温]	現在地の気温が表示されます。
[歩数]	今日これまでの歩数が表示されます。
[第2タイムゾーン]	指定した地域の現在時刻が表示されます。 画面下部に指定した地域が表示され、タップすると変更できます。
[心拍数]	直前に計測された心拍数が表示されます。
[曜日-日付]	日と曜が表示されます。
[降水確率]	現在地の降水確率が表示されます。
[活動時間]	今日これまでの運動時間が表示されます。
[カロリー]	今日これまでの消費カロリーが表示されます。
[電池]	現在の充電量が表示されます。

## 11 時計のディスプレイ内の表示情報をタップする



- この例は、上側の[心拍数]をタップした場合です。
- [リング]をタップすると、表示機能の周りの飾りを選べるようになります。[歩数]など目標値を設定する表示機能では、達成度表示を兼ねた[ゴールリング]を選ぶこともできます。
- 2度タップすると削除されます。表示情報を画面下部方向にドラッグし、途中で現れるゴミ箱アイコンまで持っていても、削除されます。

## 12 表示情報リストから、表示させたい情報を選ぶ



- この例は、[曜日-日付]を選んだ場合です。

## 13 画面上部右のチェックボックスをタップする



- 画面上部右の時計アイコンをタップすると、編集中のウォッチフェイスが、一時的に時計のディスプレイ上にプレビューされます。

## 14 画面上部右の[設定]をタップして、終了する

## アラームを設定する

### 1 専用アプリを起動する

- 時計とスマートフォンが接続されます。
- サインアップ前の場合は、サインアップします。
- 時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

### 2 画面下部の[通知設定]をタップする



### 3 [通知設定]画面の[アラーム]で、[+追加]ボタンをタップする



- [繰り返し]のスイッチをタップすると、曜日が表示されます。曜日をタップして、アラームをくり返したい曜日を選択します。  
下の例では、月曜日～金曜日が選ばれています。



- [アラームタイトル]をタップして、アラームに名前を付けることができます。

### 4 アラーム時刻を設定し、画面下部の[保存]をタップして、終了する

新しく設定したアラーム時刻が、アラームオンになって表示されます。



### ■ アラーム時刻になると

- 時計が振動します。
- いずれかのボタンを押すと、振動は止まります。

## ■ アラームをオン/オフするとき

[通知設定]画面の[アラーム]で、アラーム時刻のスイッチをオン/オフにします。



## ■ アラームの設定を変更するとき

[通知設定]画面の[アラーム]で、アラーム時刻をタップして、設定を変更します。

・設定を削除するとき、画面右上のゴミ箱アイコン(🗑️)をタップします。



## 通知を設定する

この時計には、着信通知([着信とメッセージ])、アプリ通知([アプリ通知許可設定])、座りっぱなし予防通知([ムーブ通知設定])の3つのタイプがあります。ここでは、[着信とメッセージ][アプリ通知許可設定]の説明をします。

・スマートフォンと時計の距離が10 m以上離れていたり、障害物などがあると、通知が届かない場合があります。

### 1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- ・サインアップ前の場合は、サインアップします。
- ・時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

### 2 画面下部の[通知設定]をタップする



### 3 [通知設定]画面の項目[通知]で、[着信とメッセージ]または[アプリ通知許可設定]をタップする



電話とメッセージごとに、[全員][お気に入り]の連絡先[なし]から通知を受ける対象を選ぶことができます。[お気に入り]の連絡先を選んだときは、[+追加]でスマートフォンのコンタクトアプリからリストを作ります。Android版専用アプリの[クイック返信]については、下をご覧ください。

通知を受け取るアプリを選びます。ジャンルごとにもオン/オフできます。スマートフォンの設定でも、通知を受け取るように設定しておく必要があります。表示されるアプリは、ご利用のスマートフォンのOSによって異なります。

- ・スマートフォンの住所管理アプリにアクセスする際には、アクセス権の設定が必要です。Android OSで「!」の付いた項目は、タップしてアクセス権を設定することができます。

## 4 [着信とメッセージ]のときは、画面上部右のチェックボックスをタップして、終了する



## ■ [クイック返信]について

Android版専用アプリでは、通知を受ける対象からの電話着信の際、[クイック返信]を利用してメッセージで応答することができます。

メッセージは、あらかじめ3つまで作成して登録しておくことができます。

メッセージは、着信時に、時計の右下の@ボタンまたは右上の@ボタンで3つのメッセージから選び、右中央の@ボタンで決定して送信します。

## 座りっぱなし予防通知を設定する

この時計には、学習中や勤務中など、一定時間運動していないときに、立ち上がるように促す通知機能があります。

・スマートフォンと時計の距離が10 m以上離れていたり、障害物などがあると、通知が届かない場合があります。

・この通知は、時計の加速度センサーが運動を検知しないまま一定時間経過した場合に作動します。

### 1 専用アプリを起動する

時計とスマートフォンが接続されます。

- ・サインアップ前の場合は、サインアップします。
- ・時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

### 2 画面下部の[通知設定]をタップする



### 3 [通知設定]画面の項目[通知]で、[ムーブ通知設定]をタップする



[ムーブ通知設定を受け取る]	座りっぱなし予防通知をオン/オフします。
[開始/終了]	この通知を送る時間帯を設定します。設定時間外には、この通知は送られません。
[非活動計測時間]	運動を検知しなくなったら、この通知を送るまでの間隔を設定します。

## 基準位置を確認・修正する

基準位置の確認と修正は、専用アプリから行います。

スマートフォンと接続しても時刻・カレンダーが正しく表示されないなどの場合、基準位置が正しいかどうか確認します。

・針が正しい基準位置からずれていると、時刻が正しく表示されません。

#### 1 専用アプリを起動する

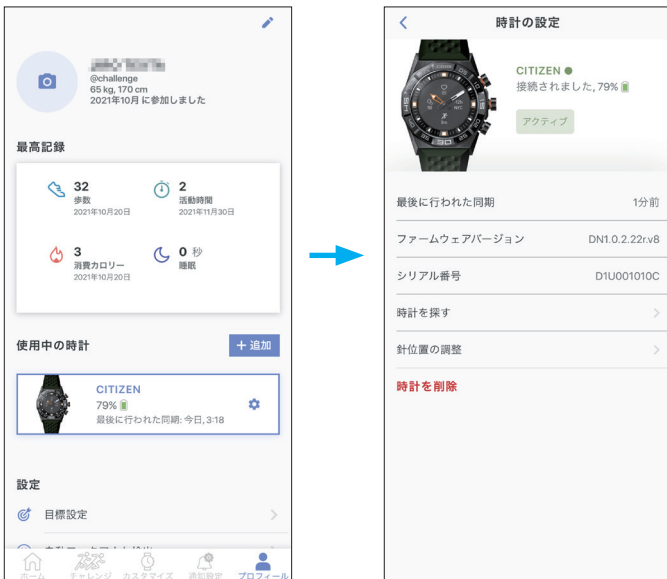
時計とスマートフォンが接続されます。

- ・サインアップ前の場合は、サインアップします。
- ・時計とスマートフォンの同期が始まったら、完了するまで待ちます。

#### 2 画面下部の[プロフィール]をタップする



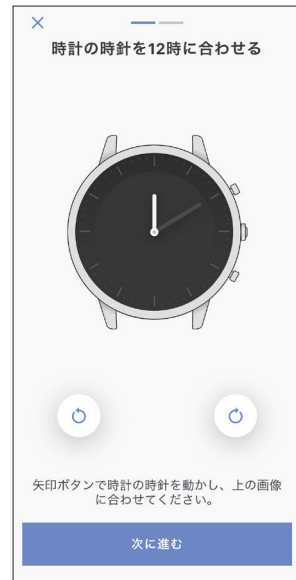
#### 3 [プロフィール]画面で、[使用中の時計]の時計イメージの右のアイコン(⚙️)をタップする



[時計の設定]画面が開きます。

### 4 [針位置の調整]をタップする

時計の基準位置が修正できるようになります。



### 5 画面の指示に従って、基準位置を修正する

- ・時計のイラストの両側のボタンを押すと、時計の針が動きます。修正が終わったら[次に進む]をタップします。

### 6 同じように、分針の基準位置を修正する

- ・分針の修正後、[完了]ボタンを押すと終了です。

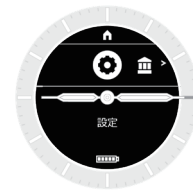
## 時計のメニューについて

時計のメニューから機能を選んで使用することができます。

- ・専用アプリを使用してスマートフォンと接続していないと使用できない機能もあります。

#### 1 時計の右中央のⓂ️ボタンを押し続ける

時計の針が水平になり、ディスプレイにメニューが表示されます。



- ・何も操作しないままおよそ3分間経過すると、通常表示に戻ります。

#### 2 時計の右下のⓂ️ボタンまたは右上のⓄ️ボタンをくり返し押しして、機能を切り替える

機能のアイコンが左右にスライドします。

- ・時計の右下のⓂ️ボタンまたは右上のⓄ️ボタンを押し続けると、両端の項目にジャンプします。
- ・白い円形の中で反転しているアイコンが、現在選択中の機能です。
- ・Riiiverのサービス提供地域以外では、iiidealはご利用いただけません。

[設定]	時計本体を設定します。 詳細は、「時計本体の設定について」(4 ページ)をご覧ください。
[規制]	時計に関する各国法規について表示されます。
[利用規約]	時計のシリアルナンバーやファームウェアバージョンが表示されます。 専用アプリの[プロフィール]画面で確認することもできます。
[電話を探します]	接続中のスマートフォンを鳴らします。 スマートフォンを探すときに便利です。 音を止めるときは、時計の右中央のⓂ️ボタンを押します。
[コネクチャレンジ]	参加中の[チャレンジ]の進行状況や過去の記録が表示されます。専用アプリの[チャレンジ]画面での設定が必要です。
[通勤時間]	現在地から目的地までの所要時間が表示されます。専用アプリでの機能設定が必要です。

[ミュージック]	音楽アプリ使用中に、再生/一時停止/前に戻る/次に進むをコントロールすることができます。 再生/一時停止: 右中央のⓂボタンを一度押す 音量を上げる: 右上のⓄボタンを一度押す 音量を下げる: 右下のⓐボタンを一度押す 前の曲に戻る: 右上のⓄボタンを押し続ける 次の曲に進む: 右下のⓐボタンを押し続ける
[通知]	通知が表示されます。専用アプリの[通知設定]画面での設定が必要です。
[ストップウォッチ]	ストップウォッチによる計測を行います。時針と分針が重なり、秒針として動きます。
[タイマー]	タイマーによるカウントダウンを行います。詳細は、「タイマーを使う」(14 ページ)をご覧ください。
[天気]	現在地を含めた最大3カ所の天気概況が表示されます。専用アプリでの機能設定が必要です。
[ウェルネス]	1日の[歩数][活動時間][消費カロリー][心拍数][睡眠]が表示されます。心拍数の計測が行われます。
[ワークアウト]	10のカテゴリーから運動の種類を選び計測します。 [ランニング][サイクリング][ハイキング][歩く]については、地図上に運動の軌跡を表示させることもできます。 [プロフィール]画面の[設定]項目で、[自動ワークアウト検出]の設定をすると、[ランニング][サイクリング][歩く][ポート漕ぎマシーン]は自動検出でスタートします。

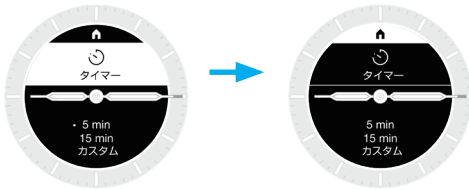
### 3 時計の右中央のⓂボタンを押す

- 選んだ機能の画面に切り替わります。
- すぐに動作を始める機能もあります。

#### ■ 通常表示に戻すには

時計の右中央のⓂボタンを押し続けると、通常表示に戻ります。

- 各項目の設定画面から、メニュー画面に戻ったときは、もう一度右中央のⓂボタンを押し続けます。
- ディスプレイの上部にホームアイコンがあるときは、時計の右上のⓄボタンをくり返し押しして反転させ、時計の右中央のⓂボタンを押すと、通常表示に戻ります。



### タイマーを使う

この時計のタイマーは、1分間単位で最大60分まで計測できます。

- タイマー時間の変更は、時計上で行います。

#### 1 時計の右中央のⓂボタンを押し続ける

時計の針が水平になり、ディスプレイにメニューが表示されます。



- 何も操作しないままおよそ3分間経過すると、通常表示に戻ります。

#### 2 時計の右下のⓐボタンまたは右上のⓄボタンをくり返し押しして、[タイマー]と表示させる

- 画面内に「<」「>」「∧」「∨」が表示されているときは、時計の右下のⓐボタンまたは右上のⓄボタンで、表示を切り替えることができます。

### 3 時計の右中央のⓂボタンを押す

[タイマー]画面に切り替わります。



上のイラストでは、タイマー時間として5分間が設定されています。ここでは、例として、タイマー時間を3分間に変更します。

### 4 時計の右下のⓐボタンを押す

[5 min]の前にあった「<」が、[15 min]の前に移動します。



- 「<」は、カーソルです。時計の右下のⓐボタンと右上のⓄボタンは、カーソルを移動させます。

### 5 時計の右下のⓐボタンを押す

[15 min]の前にあった「<」が、[カスタム]の前に移動します。



### 6 時計の右中央のⓂボタンを押す

1分間単位でタイマー時間を選べるようになりました。



- 時計の右中央のⓂボタンは、「決定」ボタンとして機能します。

### 7 時計の右下のⓐボタンまたは右上のⓄボタンをくり返し押しして、[3 min]を選ぶ



- ボタンを押すごとに、タイマー時間が変化します。
- ボタンを押し続けると、連続して変化します。

### 8 時計の右中央のⓂボタンを押す

[3 min]がタイマー時間として設定された状態になります。



### 9 時計の右中央のⓂボタンを押す

時針と分針が重なって1秒間ごとの逆回転を始め、計測が始まります。

## ■ 計測が終わると

時計が振動してお知らせします。

## ■ 計測を途中でやめるときは

タイマーなどの計測は、画面を切り替えても中断されません。以下の手順で、計測を終了させる必要があります。

### 1 計測中に、時計の右中央のⓐボタンを押す



残り時間と、[再開][キャンセル]の選択肢が表示されます。

- 計測の種類によって、[再開][終了]の選択肢の場合もあります。

### 2 計測中に、時計の右下のⓑボタンを押す

[キャンセル]が選ばれます。

### 3 計測中に、時計の右中央のⓐボタンを押す

計測が終了します。

## Bluetooth®について

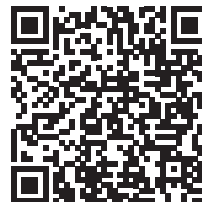
### ■ Bluetooth®関連の法規制(使用可能な地域について)

国または地域によっては、Bluetooth®の使用が法的に許可されていない場合があります。

- 使用許可のない国でこの時計を利用すると、法的に罰せられる場合があります。
- Bluetooth®通信は、第三者によって故意または偶然に傍受される場合があります。重要な通信や人命にかかわる通信には、この時計を使用しないでください。

Bluetooth®について詳しくは、以下をご覧ください。

[citizen.jp/support/guide/html/yf20/bt\\_info\\_01\\_yf20.html](https://citizen.jp/support/guide/html/yf20/bt_info_01_yf20.html)



- Bluetoothのワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。

## 製品仕様

機種	YF20	
型式	コンビネーションスマートウォッチ	
表示機能	アナログ部	時、分
	ディスプレイ部	各種機能を常時表示
持続時間	約2週間～4週間(ご使用状況によって変わります)	
使用電池	二次電池(リチウムイオン電池) 1個	
付加機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 接続機能(専用アプリによる)</li> <li>• 振動機能(アラームなど、専用アプリにて設定)</li> <li>• 活動量計測機能</li> <li>• 心拍数計測機能</li> <li>• Riiiver機能</li> <li>• 各種機能による表示機能 歩数/ワークアウトごとの活動時間・目標達成度/心拍数/消費カロリー/睡眠時間 着信通知/アプリ通知/座りっぱなし予防通知 ストップウォッチ/タイマー ミュージックコントロール 天気/気温/降水確率 第2タイムゾーン(ローカルタイム)/日表示・曜表示 機能のボタン割り当て/ウォッチフェイス編集 スマートフォンを探す</li> </ul>	

製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。